



神戸アドベンチスト病院ニュース

コミュニオン *Communion* 共に生きる

NO. 40

理念 (キリストの愛と確かな医療をもって心と体のいやしをめざします)

2023/秋



2号連続
特集

安心して受診できる病院を目指して part 2 患者様とつくる医療安全

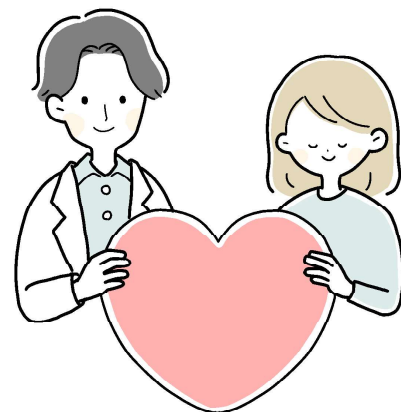
当院では「患者様が安心して安全な医療を受けられること」を最優先に考え、患者様の立場に立った医療を実践するために医療安全に関する活動を行っています。

病院に行くたびに、何度も名前を確認されたり、名前を名乗らなくてはいけなくて、「なんだか面倒だなあ……」「いつも受診しているのに、私の名前を覚えてくれていないの？」と不思議に思われたことはありませんか？

でも実はこれ、とても大切なことなのです。

＜医療安全管理委員会の構成メンバー＞

医療安全の中心的役割を担う医療安全管理委員会は、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、事務員の多職種で構成されています。



病院には大勢の患者様が来られます。人間には「疲れる」「焦る」「思い込む」「見たいものしか見ない」などのさまざまな特性があり、これがヒューマンエラーの原因となります。もちろん病院のスタッフは、間違いのないように「指差し確認」や「ダブルチェック」など様々な工夫をしていますが、より確実に、より正確に行うためには、患者様の協力が欠かせません。



お名前の確認

例えば待合室で「田中さんですか?」と声をかけられた田畑^{たばた}さん、周囲が騒がしくて自分の名前を呼ばれたと思い「はい、そうです」と返事をしてしまったら大変です。でもここで「お名前を聞かせてください」と言われて「田畑^{たばた}です」と返事をしたら間違いに気づくことができます。

当院、各所にこのようなポスターを貼っているのをご存じですか? 患者様の安全のためにご協力をよろしくお願いします。



① お名前(フルネーム)をお聞かせください



患者さまを間違えないように、医療スタッフが「確認のため、お名前をお願いします。」と尋ねますのでお名前をフルネーム(できれば生年月日も)でお答えください。

入院中の履き物



「入院中は運動したり走ったりするわけではないし、トイレや検査など何かと移動も多いし、脱ぎ履きしやすいスリッパが楽!」…と思うかもしれませんが、ちょっと待ってください。入院中は体調不良に加えて、環境も普段の生活とは大きく異なります。ちょっとした動作で転倒してしまうことがあります。

入院中も安全にお過ごし頂くため ①かかとのある ②サイズの合った ③履きなれた靴 をお持ちください。

このように「患者様の協力によって安全が守られる」ケースが病院の中には多くあります。患者様にもぜひ当院の「医療安全チーム」のメンバーになって頂き、医療安全にご協力頂ければと思います。診察や入院の際に気になったこと、気がつかれた事があれば、遠慮なくスタッフにお聞かせください!

当院は「患者様が安心して受診できる病院であること」そして「職員も安心して働ける職場であること」を目指しています。そのために医療安全管理委員会が中心となり、病院の様々な状況から生じるミスやエラーの経験を職員間で共有し、病院全体で医療事故防止対策に取り組んでいます。



当院は「医療安全全国共同行動」のちを守るパートナーズ」に登録しています。

医療安全管理委員会の活動

① ミーティング

毎週ミーティングを開催し、各部署から報告されるミスやエラーの分析、改善策の評価・実施確認を行っています。

② 職員教育

定期的に職員向けセミナーを開催し、教育・指導を行っています。

③ 院内ラウンド

事故防止対策が実行されているか、各部署をラウンドして確認しています。病室内トイレの危険箇所や閉じ込め防止対策の確認や指導を行っています。

④ 全職員参加型

部署ごとに「医療安全担当リーダー」を決め、リーダーを中心にスタッフ全員が医療事故防止対策に取り組む仕組みとなっています。委員会だけでなく、全職員が医療安全活動に携わっています。



チャプレンオフィス便り

「過去に執着せず、前にあるものを望み見、ゴールに到達して神の栄冠を得るために一生懸命努力しているのです。」（フィリピ3章13節後半14節前半 リビングバイブル）

スポーツの秋です。11月19日は2万人が神戸マラソンを走ります。スポーツジャーナリストの増田明美さんは1984年ロサンゼルス五輪女子マラソンに出場し、結果は途中棄権でした。後年、彼女は次のように当時を振り返っています。

「次のマラソン(大阪国際女子マラソン)を走るまで4年かかりました。25km過ぎ、第3集団を走っていた私に『増田、お前の時代は終わったんや』と沿道から野次がとびました。その瞬間、足が止まりました。恥ずかしいなんてもんじゃありません。惨めさも加わり、その場からすぐ逃げ帰ろうとホテルの方向を探しながらコースを歩いたのです。100mくらい歩いたでしょうか。『本当にビリでもいいや、最後までいこう』と心の中で風船がパンツと割れたみたいに何か吹っ切れました…。ひとりゴールへと向かい、テレビ中継が終わった頃にたどり着きました。ゴール手前で長居公園が見えた時から、溢れる涙をおさえることができませんでした。あの時は人からどう見られているかなんて全然気になりませんでした。ただただゴールインできた自分に大満足だったのです。…新しいことにチャレンジすれば余計に恥をかきますよね。でも自分自身の目標を心に強く持ち、全力を尽くせば、目先の結果が悪くてもきっと次には生かされるはず。恥を恐れ今の場所に留まるよりも、明日の自分のために今日思い切り恥をかいてみませんか。」カッコつけようなんて考えてたらダメですよ。

チャプレン 吉田浩行

新任医師の紹介



消化器内科
藤田 欣也
ふじた きんや

- 【出身大学】 神戸大学医学部 1991年卒
- 【専門分野】 消化管腫瘍の診断と内視鏡治療
胆膵領域の内視鏡治療
- 【専門医等】 日本内科学会認定 総合内科専門医
日本消化器病学会 消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定 消化器内視鏡専門医
- 【患者様へ】 わかりやすい説明と身体への負担の少ない
内視鏡診断・治療を心がけます。

毎日の食事で健康な身体と豊かな心を育む **簡単! おいしい! 菜食料理レシピ**

＜材料（1人分）＞

木綿豆腐	100g
グルテンミート	50g
キャベツ	40g
にんじん	10g
しめじ	10g
まいたけ	10g
えのき	10g
卵	50g
サラダ油	2g
中華だし	0.5g
濃口醤油	2g
ごま油	2g

きのこたっぷり! 減塩で美味しい **野菜チャンプルー**



↑ 今回使用した食材
三育フーズ株式会社
のグルテンミートは
当院ギフトショップで販売中

＜作り方＞

- ① 木綿豆腐は水切りし、適当な大きさに切る。
- ② グルテンミート、キャベツ、にんじんは1cm×4cmほどの短冊切りにする。
- ③ しめじ、まいたけは石づきを取りほぐす。えのきは石づきを取って半分に切る。
- ④ 卵を溶いておく。フライパンにサラダ油を入れ強火で熱し、溶き卵を入れ菜箸で大きくかき混ぜ、半熟で取り出す。
- ⑤ 同じフライパンにごま油を入れて強火で熱し、①を入れ炒める。焼き色が付いたら取り出す。
- ⑥ ②③を入れて炒め、火が通ったら④と⑤、調味料を入れてさらに炒め合わせて全体に味がなじんだら完成!

栄養科より「アドベンごはん」



follow me!

Instagram

@advengohan

Twitter(X)

@advengohan

#アドベンごはん 検索